「西新宿エリアの魅力を高める新たなモビリティ」として自動運転モビリティが毎月走行します

2023年6月27日

一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会
大成建設株式会社
株式会社ティアフォー
損害保険ジャパン株式会社
アイサンテクノロジー株式会社
ＫＤＤＩ株式会社
日本信号株式会社
大成ロテック株式会社
株式会社プライムアシスタンス
三菱電機株式会社

一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会（所在：東京都新宿区、理事長：伊藤 滋、以下、「環境改善委員会」）、大成建設株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：相川 善郎）、株式会社ティアフォー（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 真平）、損害保険ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：白川 儀一）、アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長:加藤 淳）、KDDI 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：髙橋 誠）、日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本 英彦）、大成ロテック株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：西田 義則）、株式会社プライムアシスタンス（本社:東京都中野区、代表取締役社長執行役員：大倉 岳）、三菱電機株式会社（本社：東京都千代田区、執行役社長：漆間 啓）の 10 者は、2023 年 7 月 20 日から毎月 3 日間程度、自動運転モビリティの運行を開始します。「西新宿エリアの魅力を高める新たなモビリティ」の走行を通じて、西新宿に多様な人を呼び込み、エリア内の回遊性向上や滞在促進により、まちの活性化へ貢献します。

１．背景・目的

西新宿エリアは、オフィス・ホテル・飲食店・病院・学校・美術館・公園などさまざまな施設が存在しています。また、新宿駅前再開発や道路空間再編の検討が進んでおり、多様な目的で幅広い層の人々が集まるポテンシャルを有しています。その一方で、立体的な都市構造による目的地までの経路のわかりづらさや上下移動の多さといった移動に係わる課題や、回遊性やにぎわいが欠けているという課題を抱えています。

環境改善委員会は、これらの課題解決に向けた取り組みの一つとして自動運転モビリティの実証実験を 2020 年度[※1]に開始しました。2020 年度は西新宿での自動運転技術の成熟度や

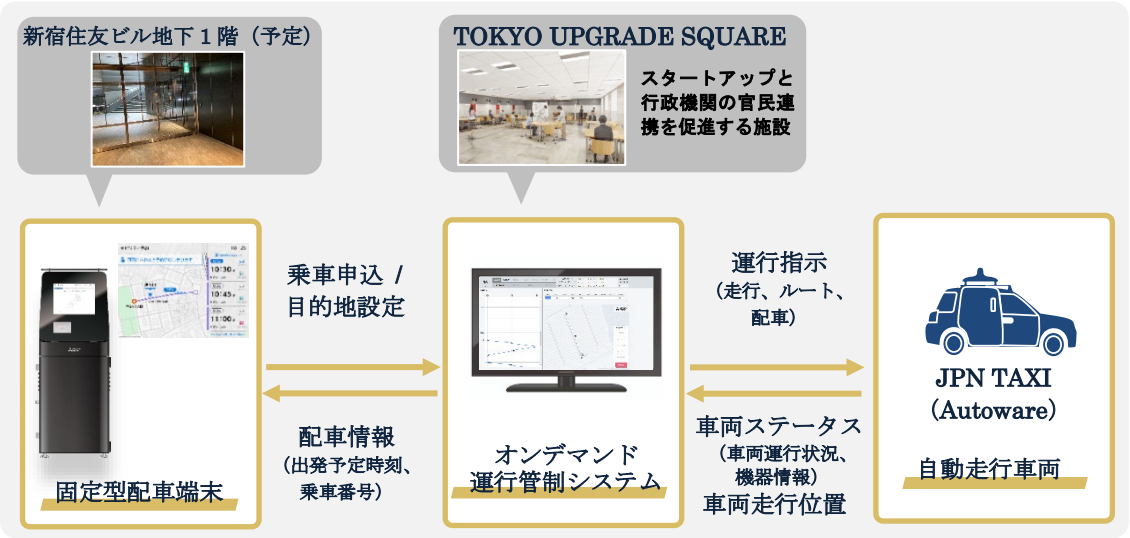
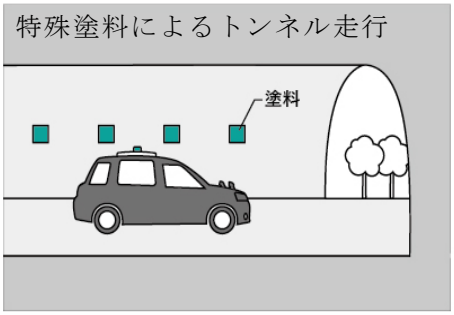
遠隔操舵の有用性の検証、2021 年度※2 は信号やトンネルといったまちのインフラとの協調、2022 年度※3 はイベントの開催に合わせて自動運転モビリティを走行させるとともに周辺施設と連携することで来街者の回遊性向上への貢献度などについて検証を行いました。

これらの実証実験の結果をふまえ、2023 年度は「西新宿エリアの魅力を高める新たなモビリティ」として継続的な走行と、民間企業などの資金による自動運転サービス事業の持続可能性について検証を行います。

また、自治体・企業などの試乗や遠隔監視スペースなどの視察を受け入れ、本プロジェクトを広く発信することで、自動運転サービスの導入を促進します。

2．本プロジェクトの概要

実施期間 （予定）	・初回は 2023 年 7 月 20 日（木）から 7 月 22 日（土）の 3 日間 ・2023 年 8 月以降は、毎月、平日・休日を含めた 3 日間程度 ※実施日の走行時間は、10：00～17：00（途中休憩時間があります） （詳細は決まり次第 LINE 公式アカウントなどでご案内します）
走行 ルート	新宿住友ビル → 新宿駅西口 → 新宿中央公園 → 新宿住友ビル （令和 5 年 3 月策定「西新宿地区再整備方針」で 2030 年代に自動運転車の導入を目指すルートを参考に決定）
車両	JPN TAXI 車両をベースに開発した自動運転車両・1 台 （自動運転レベル 2・セーフティドライバー乗車）
その他	・乗車定員：2 人 / 1 台 ・乗車時間：約 10～15 分 ・乗 車 賃：無料 ※ 乗車にあたり事前に注意事項に同意いただきます。 また、乗車後のアンケートにご協力ください。

実施内容 （予定）	【安心・安全なサービスのための取り組み】 ・ 固定型配車端末の運用（新宿住友ビル地下 1 階に設置予定） ・ TOKYO UPGRADE SQUARE（新宿住友ビル 25 階）にて遠隔監視 ・ 信号情報の連携、トンネル走行支援技術等、路車間連携技術の導入 （関係行政機関との協議完了後に導入） ・ コネクテッドサポートセンター（中野坂上）からの遠隔見守りサポート ＜運行管理システム全体像＞  ＜路車連携技術イメージ＞  ＜遠隔見守りサポート＞

【街の活性化のための取り組み】
- 新宿中央公園など、西新宿エリア内のイベント開催に合わせた運行
- SOMPO 美術館など、西新宿エリア内にある施設との連携企画の実施
- 子どもたちが描く絵画を車体にラッピング

新宿中央公園でのイベント

SOMPO 美術館

車体ラッピング箇所（予定）

３．本プロジェクトに参画する事業者等の役割分担

	事業者等の名称	役割
主催者	一般社団法人 新宿副都心エリア環境改善委員会	全体統括、関係機関協議
プロジェクト実施者	大成建設株式会社	関係機関協議支援 インフラ（トンネル）との協調技術の提供
	株式会社ティアフォー	システム開発、走行オペレーション
	損害保険ジャパン株式会社	自動運転リスクアセスメント、専用保険の提供
	アイサンテクノロジー株式会社	高精度 3 次元地図の製作
	KDDI 株式会社	5G/4GLTE 通信環境の構築、提供
	日本信号株式会社	インフラ（信号）との協調技術の提供
	大成ロテック株式会社	インフラ（トンネル）との協調技術の提供
	株式会社プライムアシスタンス	コネクテッドサポートセンター（中野坂上）からの音声案内
	三菱電機株式会社	運行管制システムの実装、配車端末の設置

※協賛：大成建設株式会社、損害保険ジャパン株式会社、野村不動産株式会社、京王電鉄株式会社、東京ガス株式会社（2023 年 6 月 27 日現在）

※協力：西新宿スマートシティ協議会、TOKYO UPGRADE SQUARE、公益財団法人東京都中小企業振興公社、新宿区、一般財団法人公園財団、新宿区立西新宿小学校、住友不動産株式会社

4．乗車方法・運行日程

LINE 公式アカウントで発行される 2 次元コードを新宿住友ビル地下 1 階に設置予定の固定端末にかざして配車のうえ、乗車していただきます。
運行日程の詳細は、決まり次第 LINE 公式アカウントなどでご案内します。

西新宿自動運転プロジェクトの LINE 公式アカウントにぜひご登録ください。
運行日程などの最新情報や過去の取組み紹介もお届けします！
（西新宿で使えるお得なクーポン配布も検討中）

5．視察方法

本プロジェクトでは、エリアマネジメント活動や自動運転サービス導入に興味のある自治体・企業・団体の皆様の視察を受け付けます（無料・平日のみ）。

西新宿におけるエリアマネジメント活動および自動運転サービス導入に向けた取り組みの紹介や遠隔監視スペースの案内、コネクテッドサポートセンター（中野坂上）の案内、意見交換などを行い、自動運転サービス導入を促進します。

【自治体・民間企業・団体の視察問合せ先】
一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会
スマートシティ・タスクフォース事務局　杏村（きょうむら）、小沼（おぬま）
メールアドレス：shinjuku@pub.taisei.co.jp

※ その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

※1 西新宿版スマートシティ推進に向けたサービス実証をスタート ｜ 一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員
※2【都内初】西新宿でまちのインフラと協調した自動運転移動サービスの実証実験を実施 ｜ 大成建設株式会社 (taisei.co.jp)
※3 西新宿において賑わい創出のための自動運転モビリティの走行を実施します ｜ 一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会